



目次

WELL 遠足レポート・・・p1
かえで祭にてイベントを開催しました・・・p3
学科担当司書制度について・・・p4

WELL 遠足レポート

9月13日(木)、図書館サポーター“WELL”のメンバーで遠足に行ってきました。

この遠足は、学外へ出て知見を広げながらメンバー同士の交流を深める機会として、毎年夏休みに開催しています。今年は東京都文京区にある印刷博物館の見学と、三省堂書店神保町本店での店頭選書を行いました。

参加したメンバーから体験レポートが届きましたので、ご紹介いたします。



WELL に加入して初めての遠足でしたので、非常に楽しみでワクワクしていました。遠足というものが久しぶりということもあって、待ち合わせの駅に到着してから既に心が最高潮でした。友達と歩いて話しているだけでも楽しかったです。そして、話しているうちに目的地へ到着しました。

まず、最初に訪れた場所は、印刷博物館でした。初めてその名前を聞いたときはどういうものが置いてあるのか全く想像がつかず、気になっていました。入ってみると、古代から現代までの印刷に関わるものが展示されていました。職員の方から説明を受けながら鑑賞できたため勉強になり、非常に興味深かったです。特に印象に残っている展示品は、ロゼッタストーンと漢委奴国王印のレプリカです。ロゼッタストーンは当時の文字をこの目で確認することができ、不思議な気持ちになりました。また、漢委奴国王印は実物の大きさがあまりにも小さくてびっくりしました。手では持てないくらい小さかったためどのように押していたのだろうと疑問に思いました。

そして、この印刷博物館で私が一番楽しかったことは、しおり作りです。刷る文章を決めるところから始まったのですが、なかなか作ることができず苦戦しました。なんとか文章を作った後は、活字を一本一本取り、版を作りました。そして自分で実際にインキをつけて印刷機で刷りました。紙に自分で作った文章がしっかりと刷られているのを見ると感動してしまいました。機械の作業は難しくなく、あっという間に5枚のしおりが完成しました。オリジナルのしおりを作ることができて本当に嬉しかったです。今度は事前にしっかり文章を考えておいて、またぜひやりたいです。

次に向かった場所は、三省堂書店でした。ここでは、選書というものを初めて体験しました。自分が好きな本や興味がある本、人に薦めたい本のバーコードを、機械を使ってどんどん読み込んでいきました。機械の性能にも驚きながらたくさん本を選書しました。いろいろな本を発見することができ非常に楽しかったです。選書もまたぜひやりたいなと思いました。



今回の遠足は、大変楽しく、濃密で充実した一日でした。たくさんのことを発見したり、知識が増えたり、貴重な体験をすることができて大変すばらしい遠足でした。また次回の遠足も楽しみにしています。

(人間科学科1年 大島萌子さん)



ELLの夏の遠足。今年は、後楽園にある「印刷博物館」と神保町にある「三省堂書店」に行った。

まずは、印刷博物館。人類の記録の歴史をまざまざと感じた。石から紙へ、アナログからデジタルへと記録の進化と人類の進化とを一気に味わえる博物館だった。また、博物館内にある「印刷の家」で活版印刷を使ってしおりを作った。活版印刷は、ハンコとインクを使った印刷手法のことだ。また、こちらでは自分で印刷する文字を選ぶことができる。どんな言葉にするか悩んだが、悩んだ末に「春夏秋冬」という言葉にした。四季をまたいで一年中、本を読もうという決意と願望からこの言葉を選んだ。しおりの用紙は、四季を思わせるような美しい柄が施されており、しおりだけで四季を味わうことができる。大切に使おうと心に決める。

印刷博物館で、知識も素敵なしおりも得ることができた後、向かったところは神保町にある三省堂書店だ。向かっている途中に、趣のある古本屋さんに入った。そこには、時代を思わせる素敵な古本たちが並んでいた。時代を生き抜いてきた本は、人間と同じようにこんなにも威厳があるのかと驚き、圧倒された。

三省堂書店では、大学図書館で購入するための選書をした。初めての経験で、最初は選書に時間をかけていたが、時間が経つにつれてのびのびとじっくり選書をすることができた。人と人の出会いは一期一会というが、本もまた同様で一冊の本と出合うことで、人生におけるきっかけを得られることがある。多くの東洋英和の学生の方々にそんな本と出会い読んで欲しいと思いながら選書を終えた。

一日でたくさんの経験をして、より本が好きになった。そして、WELLもまた、より好きになった。WELLの活動の楽しさと、本のぬくもりに触れた一日だった。



(人間科学科1年 萩野百絵さん)



WELL 発足5周年

この秋、WELLは発足5周年を迎えました！ 発足当初は少人数からのスタートでしたが、2018年11月現在は様々な学年・学科からバックグラウンドも個性豊かな27名の英和生が在籍しており、図書館や本にまつわる活動をしています。



この節目の年を記念して、1Fカウンター前に選書コーナーを設置しました。遠足で選んできた本を中心に、WELLメンバーおすすめの作品たちを集め、手書きのポップ（本の魅力を伝えるカードのこと。力作ぞろいです！）を付けて紹介しています。

貸出も可能ですので、ぜひお手に取ってご覧ください。

かえで祭にてイベントを開催しました

11月2日（金）、3日（土・祝）に開催された本学学園祭・かえで祭にて、イベントを行いました。今年もたくさんの方にご来館いただき、大盛況のうちに幕引きとなりました。ありがとうございました！



ワーク
ショップ



素ばなし
の会



来場者の皆様からお寄せいただいたコメント（抜粋）

- ◇昨年もワークショップに寄らせていただきました。今年はミニツリーも増えていてクリスマス前に楽しい一時を過ごせました。
- ◇本が好きなので、ブックカバーは色々なサイズでまた作ってみたいです。
- ◇いつも利用させていただいています！ 学祭でこのような機会があり、司書の皆さんとワークショップができて、より親しみを感じられました。
- ◇素ばなしの会は今年初めて参加しましたが、ゆったりとした時間の中、話に聞き入ってしまいました。
- ◇臼井先生の素ばなしは昨年も参加してとても楽しかったので、娘（小3）と共に今年も待ち遠しく参加させていただきました。頭の中にお話の世界が浮かんで本当にお話を楽しめます。ありがとうございました。

♪ 毎年リピーターになってくださる方も多く、うれしい限りです。来年もどうぞお楽しみに！

